



「まちなかに、いっぱい人を集めたんです。」そう力強くお話になる中村さんは、本町の自宅の隣の空家を買い取り、約10年かけて少しずつ改装して「中吉座」という休憩所兼多目的空間を完成させました。

古民家風に土間と囲炉裏があり、壁には中村さん所有の陶磁器などがぐるりと周りを囲んでいて、とても落ち着いた仕上がりになっています。

「気楽に寄れて、おもてなしできる場所がまちなかにほしい。」と、5年前から「勝山年の市」と「勝山左義長まつり」の際に、市内外から来られたお客さんが一服できる無料休憩所として開放を始めました。囲炉裏と薪ストーブでお茶を沸かしてふるまい、多くのかたに喜ばれています。さらには勝

山市に関するさまざまなパンフレット類を置いて、まちなかの観光情報発信の場にもなっています。

この「中吉座」ではこれまでに、落語会、ギターコンサート、津軽三味線の演奏会などが年数回程度開催されており、4月10日の落語会は120人のお客さんで満員状態でした。ギャラリーとしては「昭和40年代の日本映画ポスター展」や日本全国の神社の絵馬や土鈴の展示など行っており、これからも開催していくとのこと。また無料での貸し出しも考えているとのこと。

「とにかく、いつでもだれでも気楽に来てほしい。もっと人が歩くまちなかになってほしい。」と豪快に笑って話されていました。

中村 吉男 さん(68) 〓本町1丁目

「まちなかに、にぎわいを」

出会い ふれあい



4月1日から福井社会保険病院に外科医として辰澤敦司さんが赴任されました。辰澤さんは福井大学医学部第一外科に所属されており、同病院から外科医が赴任されるのは初めてのことです。

辰澤さんは元町1丁目のご出身ですが、現在はご家族と丸岡に住んでおられます。本当はご家族と勝山に住みたかったそうですが、諸事情からやむなく通勤することに。「実は子どもを村岡小学校に転校させるつもりで準備していたんですが、残念です。」とのこと。

外科医という肩書きから、手術ばかりを担当するのかもしれないや「すり傷の処置や、検査業務もやりますし、外来にも出ます。」と、にこやかに話さ

れました。

福井社会保険病院では、今回辰澤さんともう1人外科医のかたが赴任され、合わせて4人の外科医の体制が整ったことになりました。これにより救急医療など、安心して治療を受けられる体制が充実したとのこと。

辰澤さんは3月までは京都府舞鶴市の病院で3年間勤務されており、これまでに岐阜県や山形県の病院にも勤務されたことがあるそうです。

現在、地方医療の崩壊が叫ばれていますが、前任地の舞鶴でも十分な医療体制が整っておらず、何でもやらなければならぬような厳しい現状に向き合ってきた経験から、「勝山出身者として地域に貢献したい。」との抱負を語られていました。

辰澤 敦司 さん(38) 〓坂井市

「勝山の地域医療に貢献したい」

新緑のお茶席～清明茶会～

4月19日に勝山城博物館を会場に清明茶会が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、多くのかたでにぎわいました。勝山城博物館2階では濃茶席と薄茶席が設けられ、博物館展示品などがかもし出す荘厳な雰囲気、お茶席ととてもよくマッチしていました。

また、庭園では野点も催され、快晴の春空のもと、とても清々しいお茶席でした。



まるでタイムスリップしたような雰囲気

ふるさと百景～三宅嵩 切絵展～



福井県芸術祭奨励賞をはじめ、数々の受賞歴のある三宅嵩さん(大野市在住)の切絵展が勝山城博物館で開催されました。

三宅さんは、教員を退職後に切絵を始められ、84歳になる今日まで数々の優れた作品を発表されてきました。

1枚の紙を切り抜き、信じられないくらい繊細な線が表現されています。大野・勝山の風景を始め、中には切絵で作られた般若心経の写経などもあり、その表現の細やかさに訪れた皆さんも驚かされていました。



僕たちの花壇は最高!

野向小学校の子どもたちと先生ほか職員皆で丹精込めて作った花壇が、フラワーブローコンクールで3年連続の大賞を受賞しました。

この春の全校生徒は32名。人数は少ないけれど、昨年の秋から皆で力を合わせてこの春の花壇作りを行ってきました。

花壇作りは9月の種まきから始まります。できた苗を1600個のポットに入れるため土入れをし、水やり、施肥、草取り、花摘みなど、毎朝「さわやか委員会」の皆さんが、交代でお世話をしてきました。「きれいな花がさいた。」「花の元気をもらった。」など、子どもたちも充実したすこく良い顔をしていました。



花壇作りの中心「さわやか委員会」の皆さん

今年の春花壇のデザインは、全校生徒からアイデアを募集した結果、「春風になびく鯉のぼり」に決定し、このイメージで作りを上げられています。

野向町は町をあげて「花いっぱい野向町」運動を展開しています。野向小学校で育てられた苗は、町内の各施設にも配られ、地域と学校が連携して花いっぱい野向町を目指しています。来年も野向小学校の花壇は輝くことでしょう。